

港区派遣型一時保育・育児支援家庭訪問 あい・ぽーと子育てサポート事業

利用会員の皆様へ カバイ通信 第24号

「カバイ」とは、ニュージーランドのマオリ語で「ありがとう」という意味です。この事業は、ニュージーランドのプレイセンターの活動に学ぶ面もあって、マオリ語を用いています。

2012年5月15日

特定非営利活動法人あい・ぽーとステーション発行

代表理事：大日向 雅美・新澤 誠治

住所：〒107-0062

東京都港区南青山2-25-1

電話：03-5785-1577

FAX：03-5786-3264

「カバイ通信」は、2月・5月・8月・11月との15日に発行します。

ホームページから、ご覧になります。http://www.ai-port.jp/



◆◆会員の皆様からのお声◆◆

～利用会員より～

優しく丁寧に1歳の娘と接していただき、心から感謝しています。親とは違った遊びや、小さな成長も見守ってくださり、今では新米ママが支援者さんを心の頼りにしています。娘も私も、良い支援者さんと出会えて幸せです。
(匿名さんより)

2人目の子どもが生まれ日常の雑務に追われる毎日ですが、支援者さんに助けていただき、育児の負担が減っただけでなく、ストレスも減り、子どもに接する時にも気持ちの余裕ができました。今後ともよろしくお祈りします。
(M・Nさんより)

～支援会員より～

赤ちゃんの成長と共に遊びの幅も広がり、最近では手遊びをすると何度も「もう1回」とリクエストされるようになりました。小さな手を懸命に動かしている姿がかわいらしく、遊びを吸収するはやさには驚かされます。これからも楽しい支援の時間となるよう努めます。
(池本さんより)

活動を始めてもうすぐ1年になります。毎回、まだ小さくて言葉を話せないお子さんが一生懸命気持ちを伝えてくれます。何が食べたいのか、何をしたいのかかわかることで、不安もなくなり楽しんで活動しています。
(中澤さんより)

◆◆会員のしおり◆◆

病後児保育に関するお願い

新緑がまぶしく、さわやかで過ごしやすい日が続きます。とはいえ、風邪や嘔吐下痢など、さまざまな感染症にかかることも多い時期です。病後児保育を利用する場合は、「会員のしおり」にも記載の通り、「港区病後児保育派遣利用連絡票」の届けが必ず必要となります。また、実際に病後児保育を利用しなかった場合でも、医師に「港区病後児保育派遣利用連絡票」を記入していただいた時には、お手数ですが事務局までご連絡ください。

尚、感染拡大を防ぐ観点から、利用会員の皆様には下記の点についてご協力願います。

- 病状が不安定（高熱など）または感染の恐れがある場合のご利用はご遠慮ください。
- 保護者の急病時の保育などの場合は、お子様の体調についても十分に確認をし、別室に保育場所を設けるなど感染を防ぐご配慮をお願い致します。
- 支援会員本人もしくはその家族が感染症に感染した場合、1週間前後支援をお休みさせていただきます。利用会員様へは速やかにご連絡を差し上げますので、ご了解ください。
- その他、支援の依頼をする際は、事前にお子様（ご家族）の体調についてお伝えくださるなど、日頃から心がけてくださいますよう、お願いいたします。

◆◆事務局より◆◆

支援会員のご紹介について

まだご協力いただける支援会員の方が見つからず、お待たせしてしまっている皆様、ご要望にお応えできず大変申し訳ありません。引き続きご希望に沿う支援者の方をお探ししていきたいと思っております。まだ支援会員の方をお探しできていない場合も、お困り事がございましたら可能な限り対応させていただきたいと思っておりますので、事務局までお問い合わせください。

地震が原因によるケガも保障できることとしました

2011年4月より、地震が原因によるケガも保障できることとしました。

- 例)・地震で大きく揺れた時にふらついて転倒し、頭を強く強打した。
- ・地震の揺れで、遊んでいる子どもたちが折り重なって倒れたときに打撲や捻挫をした。

事務局体制について

2012年4月より、事務局スタッフが変わりました。大日向施設長のもと、古閑室長、川西、松本（春美）、影山で、皆様のニーズに添うよう努めて参りたいと存じます。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

※「カバイ」通信は、8月、11月、2月、5月の15日に発行しますので、ホームページからご覧下さい。(http://www.ai-port.jp/)

尚、ご覧頂けない場合は、FAX又はご郵送いたしますので、お手数ですがお電話にて事務局までお知らせ下さい。

(人材養成事業推進室室長 古閑)